

環境中濃度による詳細評価に基づくスクリーニング評価結果の見直し

1. 人健康影響

物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	有害性クラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳			モニタリング濃度											
							優先度	暴露クラス	判定	HQ (A) / (B)	D値 [mg/kg/day] (B)	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day] (A) = (C) + (D) + (E)	直近5年(平成20~24年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算			直近5年(平成20~24年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(平成20~24年度)の水質モニタリング最大濃度								
														大気モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day] (C)	水質モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day] (D)	魚類モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day] (E)	化学物質環境実態調査(エコ調査)[mg/m3]	年度	有害大気汚染物質モニタリング調査(有害大気)[mg/m3]	年度	化学物質環境実態調査(エコ調査)[mg/L]	年度	要調査項目 [mg/L]	年度	要監視項目 [mg/L]			
6-フェニール-1, 3, 5-トリアジン-2, 4-ジアミン	91-76-9	915		難	2	生殖発生	中	5	一般	0.00014	0.0040	生殖発生	0.00000055	0.000000068	エコ調査	0.00000048	エコ調査	-	-	0.000000171	H20	-	-	0.000012	H20	-	-	-
1, 1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	75-35-4	378		難	2	一般/変異原性	中	5	一般	0.012	0.0028	一般	0.000034	0.000034	有害大気	-	-	-	-	-	-	0.000085	H21	-	-	-	-	-
メチル=ベンゾイミダゾール-2-イルカルバマート(別名カルベンダジム)	10605-21-7	1003	247	難	2	変異原性	中	5	一般	0.00048	0.01	生殖発生	0.0000048	-	-	0.0000048	エコ調査	-	-	-	-	-	-	0.00012	H23	-	-	-
2, 4-ジクロロフェノール	120-83-2	997	131	難	2	発がん	中	5	一般	-	-	-	0.0000112	-	-	0.0000112	要調査項目	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00028	H20	-
ジエチレングリコール	111-46-6			良	4	一般	中	2	一般	0.000068	0.25	一般	0.0000171	0.0000171	エコ調査	-	-	-	-	0.0000427	H20	-	-	-	-	-	-	-
1, 3, 5, 7-テトラアザトリンクロ[3, 3, 1, 1(3, 7)]デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)	100-97-0	1097		良	4	一般/変異原性	中	3	一般	0.24	0.4	一般	0.096	-	-	0.096	要調査項目	-	-	-	-	-	-	-	-	2.4	H24	-
メタクリル酸メチル	80-62-6	1048		良	4	一般	中	3	一般	0.0010	0.13	一般	0.000136	0.000136	有害大気	-	-	-	-	-	-	0.00034	H23	-	-	-	-	-
エチレングリコールモノエチルエーテル	110-80-5	1029		良	3	生殖発生	中	3	一般	0.00064	0.046	生殖発生	0.0000296	0.0000296	有害大気	-	-	-	-	-	-	0.000074	H23	-	-	-	-	-
ノニルフェノール	25154-52-3	922	38	難	3	一般	中	3	一般	0.0088	0.025	一般	0.00022	-	-	0.00022	要調査項目	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0055	H20	-
トリメチルアミン	75-50-3	1017		良	3	一般	中	4	一般	0.030	0.013	一般	0.000388	-	-	0.000388	要調査項目	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0097	H24	-
トリエチルアミン	121-44-8	981		難	3	一般	中	4	一般	0.054	0.017	一般	0.00092	-	-	0.00092	要調査項目	-	-	-	-	-	-	-	-	0.023	H24	-

2. 生態影響

物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度		有害性不確実係数積	
							優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比 (a) / (b)	PNEC[mg/L] (b)	PNEC根拠	PEC[mg/L] (a)	直近5年(平成20~24年度)の水質モニタリング最大濃度 (a)	年度	UFs	
ノニルフェノール	25154-52-3	922	38	難	1		中	5	要専門家判断	22.9	0.00024	魚類急性	0.0055	0.0055	要調査項目	H20	1000
トリエチルアミン	121-44-8	981		難	3	アミン類	低	5	要専門家判断	1.05	0.022	藻類慢性	0.023	0.023	要調査項目	H24	50

※人の摂取量は、以下の通り求める。
 (人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA
 (飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver_man*INTKDW/BW
 (魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish*INTKF/(1000*BW)
 (大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA*INTKA/BW
 (飲料水中濃度[mg/L]) Criver_man
 (魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish
 (大気中濃度[mg/m3]) CA
 (飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2
 (魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3
 (呼吸量[m3/day]) INTKA=20
 (体重[kg]) BW=50